

Just Do It

世田谷区 澤井正治

会の名称問題が俎上に上っていますので一言述べさせていただきます。

私は会名変更に反対です。今の名称を変える必要は全くない。会員一人一人の入会動機は種々ありましようが、大前研一氏の言動に、そして平成維新を為すんだという主張に賛同された方が、ほぼ100%ではないか、と思っております。小生は一新塾に入塾し、大前さんの薫陶を受けた、と自負しております。平成維新を実現する都民の会は全国組織が分裂し、各地で実現する会ができて、だいぶ後に入りましたし、具体的な活動に身を染めるようになったのもかなり後です。

一新塾もその後、発展し、都議養成講座やアタッカーズ・スクールなど同志が増えて、心強く思っております。また、卒塾生で構成されるトリプル・ワンと言う勉強会もあり、大前思想は深く根付き、発展していっているように窺えます。ただ、一新塾生など大前さんと直に接した人々と精々ビデオでしか接していない人では、微妙に大前さんに対する印象が異なるようにも思います。小生なども大前さんの親衛隊と見られて、他の会員からそのように扱われると甚だ不本意です。大前さん個人を神の如く（元々、神の存在を信じていませんが。）思ったりしていません。それは大前さん本人も最も嫌うところです。大前さんの主宰する電子町内会「平成維新ネット」では、大前教だとか宗主とかの文字を使うと直ちに発言削除されてしまいます。大前教であってはなりませんよ、と書いたのにです。まるで敵性語ですね。TASK FORCE（維新ネットを覗いた方はご存じでしょう。）さんに文句を言ってやりたい。と、その話はおくとして。

初心に帰りましょう。大前さんの「平成維新」に共鳴したのです。官僚支配、悪徳政治家を一新しよう、政・官・財の癒着を打破しようと言うのが本来です。とすると名称を変える動機が見当たらない。変えよう！と言う人達の動機は？

- ・「平成維新」の名が陳腐化した、
- ・新規会員が集められない、
- ・団体名称から活動内容がわからない、
- ・右翼団体に間違われる云々。

よ〜く、解ります。その通りです。では、名称を変えて、10年後、20年後にその変更理由は解消されているのでしょうか。新しい名称は完全無欠でしょうか。またぞろ同様な理由で変えよう、変えないの議論が出てくるように思います。大前さんの「平成維新」も決して歴史の長いものでもないし、平成維新を実現する都民の会となるとさらにその歴史は短い。

エリアの会員からも意見を聞きました。会名変更が出るのは会の活動が低迷している時だ。目先を変えよう、と言うだけで、新しい運動に着手しようと

か、今の運動をさらに深化しようとかの建設的な意見がない時に起こるんだ。まったく言われるとおりだと思いました。もっと足下を見よう！ し残してきていることが多いのではないか。反省無くして発展はない。今抱えている最大の問題点は会員数だと小生は考えています。よい思想も良い運動も共鳴者を増やし、国民運動まで昇華しなければ、その良さも独りよがりになってしまいます。数がないと運動の成果が得られにくいのです。雑誌もTVもなかなか取り上げてくれません。講演会を行っても100人、200人の召集能力があればマスコミも注目し、言わなくともニュースとして流してくれます。

まだまだ努力が足りないのです。皆で集会がある場合はアピールしましょう。ミニコミ誌に投稿する。パソコン・ネットに載せる。口伝て、ビラ配り。ご協力頂いているのでしょうか。エリア・マネージャからは連絡は来ているのでしょうか。

会に対する不満はいっぱいあるでしょう。「平成維新」は、いつ実現するんだ？ 俺達の政治家はいつ生まれるんだ？ 政官財の癒着は、いつやめさせるのだ？ ちょ、ちょっと待って下さい。あなた方が我々を突き上げてくれないと動くものも動きません。若い人はご存じないかもしれませんが、暗殺された米国大統領J. F. ケネディが就任演説を行った時、（小生も鮮明に憶えています。）「国があなたに何をしてくれるか、を考えるのではなく、あなたが国に対して何ができるか、考えて欲しい」。名言ですね。あらゆる組織において、これは適用できる。勤務先の会社についても、そうです。会社は私の面倒を見てくれない、ではなく、私が会社をこのようにしましょう、の発想ですね。これは非常に大事だと思っています。そして、組織や他人に望むことは率先して自分が行う。Just do it！です。大前さんの本を読んです？

で、名称で一番引かかるのは大前研一氏との関係です。それは選挙戦においてです。平成維新は決して大前さんの特許ではありませんが、世間的には短絡的に、特にマスコミは、そう判断する。では、選挙における推薦行為だけ別名称を使用すれば良いではないですか。あるいは都民の会として応援呼称なるものを作成して、それを常に使う。例えば「生活者主権の会」、どうです？ 会報も生活者通信なのですから。団体との結びつきは理解されてもらえる。今後、この名称で選挙活動は行う。「生活者主権東京の会」でも良いかも知れない。

一方、大前さんとの関係は知る人ぞ知る、で一応マスコミ対策はできるのではないのでしょうか。あそこは東京だけの団体で、大前さんが裏にいるかも知れないが、下部組織ではない、と。

小生は会名変更ではなく、選挙活動における別呼称を提唱します。